

墨田区議会

自由民主党会派報

発行
墨田区議会自由民主党
墨田区吾妻橋1-23-20
発行責任者 出羽邦夫

<http://jimin-sumida.jp/>
墨田区議会自由民主党のホームページを
リニューアル致しました。
ご意見・ご要望をお待ちしております。

第一回臨時本会議で議会構成を決定

(5月28日)

第二回定例本会議で会派の主張を展開

(6月9日～25日)

墨田区議会の幹事長・議長・監査委員就任の御挨拶



自由民主党幹事長 木内 清

区議会議員は、区民のためにどんな仕事をしているんですか、とよく聞かれます。私たち議員は、区議会において、区役所が行う仕事の内容や無駄のない税金の使い方について提言し、議論を重ねて、区民のより良い生活環境を整えるための諸事業を決定しています。

議会第一会派の自由民主党は、皆様の声を一つひとつ情報として受けとめ、社会情勢とも照らして分析をし、墨田区政に反映させてまいります。素早く対応、区民に見える行動そして結果の報告。さすが墨田区自由民主党だといわれるよう、なお一層、一致結束して頑張つてまいります。

私は、このたび我が会派をまとめる幹事長の役をおおせつかりました。しっかりと働きます。どうか、これからの墨田区議会自由民主党に御注目ください。



墨田区議会議長 坂下 修

私は、区議会臨時会において区議会議長に選任されました。大変な光栄であると共に、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。

さて、本年は、子育て支援や高齢者支援をはじめとする重要課題の解決に加えて、百年に一度といわれる経済不況の状況にある中で、ものづくりのまちである、この墨田区の産業を守り育てるなど、区民生活の安定を図っていく必要があります。また、日本中で注目されている東京スカイツリーの建設が進む中、周辺の基盤整備や観光施策などの課題にも積極的に取り組んでいかなければならない年でもあります。

私は議長として、このような状況を十分認識しながら、議会の権能が最大限発揮できるよう、公正で開かれた議会運営に一生懸命努めていきます。区民の皆様の期待と信任にこたえてまいりますので、一層の御支援、御協力をお願いいたします。



墨田区監査委員 出羽 邦夫

世界的な金融危機に伴い、日本経済の落ち込みは戦後最大といわれ、本区の中小企業の多くは未曾有の経営危機に直面しておりますが、こうした経済不況の中においても、本区ではPFI手法による体育館の建設をはじめ、学校の耐震化、北斎美術館の建設、東京スカイツリー建設に伴う周辺整備、また、京成押上線の連続立体化及び曳舟駅周辺整備など大規模計画事業の着実な推進が喫緊の課題となっているだけに更なる行財政改革が強く求められ、効率的、効果的な行政運営が行われているかという視点での、行政監査の重要性が重要なものとなってきております。

私は、区議会臨時会において、議員の皆様方の同意により監査委員に就任させていただきました。「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、健全化判断比率を審査し、議会に報告し公表することが義務付けられるなど監査委員の職責は重大なものがありますが、微力ながらも議員選出の監査委員として最善の努力を尽くしてまいります。区民皆様方の御支援、御協力を心からお願い申し上げます。



写真説明／70メートル近くに立ち上がった東京スカイツリー

第59回墨田区 功労者表彰

去る五月十五日、すみだリバーサイドホールで開催された、第59回墨田区功労者表彰式で、我が会派の西原文隆、中村光雄、林恒雄、桜井浩之各區議會議員が表彰されました。

◎功労章（自治功労）

墨田区議会自由民主党 西原文隆



〔略歴〕議長、監査委員、企画総務委員長、災害対策特別委員会委員長などを歴任。藍綬褒章を受章、東京都知事表彰（自治功労）、墨田区功労者表彰（自治功労）、墨田区議会永年在職議員表彰などを受賞。また、本年五月二十七日開催の全国市議会議長会定期総会において、永年在職議員として特別表彰を受ける。

墨田区議会自由民主党 中村光雄



〔略歴〕議長、監査委員、企画総務委員長、行財政改革等特別委員会委員長などを歴任。藍綬褒章を受章、東京都知事表彰（自治功労）、墨田区功労者表彰（自治功労）、墨田区議会永年在職議員表彰などを受賞。また、本年五月二十七日開催の全国市議会議長会定期総会において、永年在職議員として特別表彰を受ける。

◎表彰（自治功労）

次ぎの二氏が、区議會議員として十年にわたり活動され、自治の振興に尽力された功績により受賞された。

墨田区議会自由民主党 林 恒雄



林 恒雄

墨田区議会自由民主党 桜井浩之



桜井 浩之

区議会各委員会の我が会派議員を紹介します

議会運営委員会

議会の運営、会議規則、条例等に関する事項、議長の諮問に関する時効を審議するほか、議案や請願・陳情に関する審査などを行います。

- 委員長 木内 清
- 委員 樋口 敏郎
- 山本とおる
- 福田はるみ

常任委員会

《企画総務委員会》

区政の総合的な計画、予算、組織、広報公聴、契約や危機管理などに関する事項や、他の委員会に属さない事項を審議します。

- 委員長 中村 光雄
- 委員 木内 清
- 林 恒雄
- 樋口 敏郎

《産業都市委員会》

商工業の振興、消費者対策、まちづくり、公園、道路や河川などに関する事項を審議します。

- 委員長 沖山 仁
- 委員 瀧澤 良仁
- 出羽 邦夫

《福祉保健委員会》

子育て支援、高齢者・障害者福祉、介護保険、健康づくりや保健衛生などの事項を審議します。

- 副委員長 山本とおる
- 委員 中沢 進
- 坂下 修

《区民文教委員会》

戸籍、国民健康保険、国民年金、税務、地域コミュニティ、文化振興、リサイクル、清掃、環境保全、学校教育、スポーツ振興や生涯学習などの事項を審議します。

- 委員長 田中 邦友
- 委員 西原 文隆
- 福田はるみ

特別委員会

《新タワー建設・観光対策特別委員会》

新タワーの建設や周辺の環境整備、国際観光都市の実現に関する事項を審議します。

- 委員長 瀧澤 良仁
- 委員 西原 文隆
- 中村 光雄
- 木内 清
- 出羽 邦夫

《都市開発・災害対策特別委員会》

災害、大規模開発、鉄道立体化や地下鉄建設促進、区内交通体系の整備などの事項を審議します。

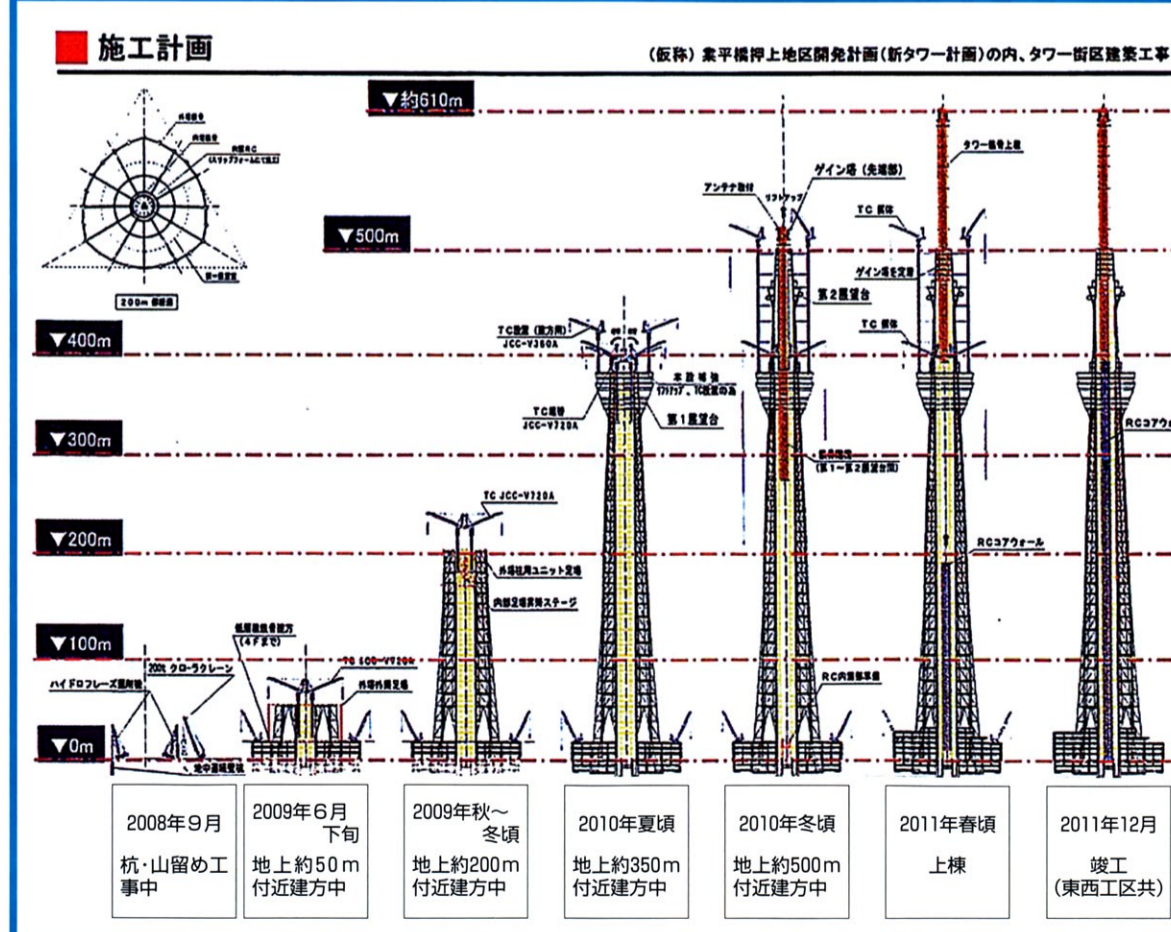
- 委員 中沢 進
- 阪下 修
- 沖山 仁
- 山本とおる

《行財政改革等特別委員会》

区の行政改革や、地方分権推進に関する事項を審議します。

- 副委員長 福田はるみ
- 委員 田中 邦友
- 林 恒雄
- 樋口 敏郎

東京スカイツリーの建設状況（平成21年7月末現在）



今年の暮れには 二百メートルの高さに

一面の航空写真で御紹介したように、新タワー「東京スカイツリー」の建設も予定通り着々と進行しています。参考までに、今後の進行状況を図（一）にしてみました。

今年の終わり頃には地上約二百メートル、来年の終り頃には三百五十メートルまで伸び、第一展望台も姿を見せてきます。完成は平成23年12月の予定です。これからの毎日が楽しみです。

タワーを目指してゆったり歩道

錦糸町駅北口からタワーに向かつて真っ直ぐに伸びる「（仮称）タワービュー通り」（写真は太平2丁目あたり）も、間もなく着工の予定です。電線も地中化され目線もスッキリ、タワーを望みながらゆったりと歩ける遊歩道に生まれ変わります。完成時には、観光のメインストリートになるかも。



第2回定例会での質問概要

(平成21年6月9日～25日)

代表質問



福田 はるみ

◆新型コロナウイルスについて

問 去る六月、墨田区内ではじめての新型コロナウイルス感染者が二名確認された。直ちに、山崎区長を本部長とする対策本部会議を召集し追跡調査を行った結果、区内では感染が拡大するおそれがないと確認して、区立の小・中学校、幼稚園、保育園等の休校、休園措置は行われなかった。混乱なく収束しては行ったが、この先、秋口にかけても緊張は緩められず高齢者の多く住む本区としては、今後も病院、薬局との連携、区民への予防対策など万全の準備が必要だ。その対策について所見を伺う。

答 区民の皆様には、正確な情報に基づき冷静な対応を心がけていただくよう呼びかけた。新型コロナウイルスは毒性が弱いと言われているが、変異し易い性質を持つていてと考えられており、万一、強毒性に変異して再度感染が拡大した場合を想定し万全の対策を講じておく必要がある。本区では、感染防止に役立つマスク等の物資の備蓄、医療機関をはじめとする関係団体との連携を強化し、区民の皆様には正しい情報の周知、大流行に備えた準備を鋭意進めている。

◆緊急経済・雇用対策について

①経営安定資金の信用保証料全額助成による効果は

問 戦後最悪のマイナス成長といわれる経済状況の中、中小企業が集中する墨田区料を全額補助する商工業融資「経営安定資金」

の追加充実や、区内のものづくり企業への就職促進対策、区発注工事の前払い金の運用拡大と進めてきた。さらに今定例会で、追加対策として「経営安定資金」の二十二年三月までの延長や、学校ICT事業、介護人材育成助成。維持管理費追加など三年間にわたる雇用対策が計上されている。これらは区民生活を守るために必要な対策と認識しているが、まず、これまでに実施した信用保証料の助成によって、企業を取り巻く経済環境にどのような効果が現れ、どのような改善がもたらされたか、そして、次の対策は何かを伺う。

答 信用保証料の全額措置については、昨年十月から今年の六月末までの限定的措置として実施しているが、四月末までの約六ヶ月の実績を見ると、件数で一、五五一件、融資申込み額は約一七億円となっている。十九年度と比べると大幅な利用増大で、急激な景気悪化の状況を反映したものと受け止め、区内企業の緊急融資需要に相当程度の効果をもたらしているものと考え、今後も、景気動向を十分注視し、必要に応じて更なる拡充対策を講じていく。

②雇用に関する緊急対策について

問 今回の「介護人材育成促進助成事業」では、三年間という一定期間の雇用対策だとしているが、まず、期間を限定したことについて伺う。

答 雇用対策のうちの介護人材促進助成事業は、期限を設けることで、資格取得を考えている方が早期に取り組みきっかけになればと考えているので、短期間に集中して実施したい。また、公園等整備拡充は、三年後の東京スカイツリー開業に向けて集中的に行うべきものと考えている。

その後の対策については、わが国の雇用情勢や国・都の対策等も十分留意し、区としての対策を検討していく。

◆定額給付金・子育て応援特別手当・プレミアム商品券について

問 我が会派が強く要望した15%プラスのプレミアム商品券は、魅力的な商品券として人気を呼び、四箇所の売り場で用意された二万冊があつたという間に即日完売したと聞く。しかし、購入できなかった区民から不満の声もあつたようだ。対象者のうち、どれくらいの方に支給されたのか、寝たきりや認知症の方などの対応はどうであったか、そして、定額給付金の支給目的であった地域の経済効果としてはどのような結果が出たのか、追加販売の予定はあるのか。

答 また、子育て応援特別手当についてもどのくらいの割合で進んでいるのか現況を伺う。また、子育てが完了し、国際観光都市として本区の商業が活性化するためにICカードの導入・活用も含めた今後の課題と目標についてどうお考えか。

答 定額給付金の支給対象者は約二十四万人、三千人で、世帯数では十二万九千世帯となつているが、手続きを完了している世帯数は十万人、約八割の世帯に給付した。寝たきりや認知症の方々には申請書の発送の前に民生委員・児童委員協議会や介護保険事業者連絡会に情報提供や協力をお願いした。未申請者の方に対してはあらためて案内をする予定である。

子育て応援特別手当については、給付対象者は約二千二百人で、五月末現在手続きを完了した方は約一千九百人、八割を超える方々に給付させていた。今後とも円滑な申請ができるよう「定額給付金(子育て応援特別手当)支給に係る庁内連絡会」をつくるなど全庁を上げての協力体制をとっている。

経済効果については、九月までの使用期間が過ぎた後に換金状況などの具体的な分析を行う。また、商店街活性化のためのICカードの導入が進んでおり、活性化に結びつくよう積極的に取り組んでいきたい。

◆障害者福祉施策について

問 障害者と言えど、知的障害、精神障害、肢体不自由や聴覚・視覚などの身

体障害など、障害の内容により福祉の枠の中でも多くの違いがある。中でも、重度の肢体不自由児者の多くは日常生活をおくるのにも人の手助けが必要であるにもかかわらず、重度の肢体不自由障害者を受け入れてくれる施設は全国的にも少なく、区内でも常に数百人が入所待ちという状況にある。

障害者自立支援法では、現在、知的・精神障害者のみがグループホーム利用の対象となっており、区内では知的障害施設十六箇所をはじめとする身体障害者用のグループホームは全くない。このホームは、御本人が地域で自立するためののだが、親御さんの高齢化に伴い、緊急度の高い課題である。

答 本区では、肢体不自由児者のための重度身体障害者グループホームの整備をどのように考えているか伺いたい。

答 重度の身体障害の方が、住みなれた地域で生活していくための基盤となる重度身体障害者グループホームの整備については、親子後の対策のひとつであり、喫緊に対応すべき重要な課題だと考えており、後期・墨田区障害福祉計画の重点事業として、平成二十三年度内の開設に向け、整備実施主体となる障害者団体と鋭意協議を進めている。早期開設を目指して積極的に支援をしていきたい。

◆地上デジタル放送の受信機について

問 平成二十三年七月には地上デジタル放送に変わるとい、アナログ用テレビでは視聴できないと頻繁にテレビコマーシャルが流されている。疑問に感じるのは、地デジを見られるためにはテレビを買い換えるだけではなく、ケーブルなどの配線のない世帯は新たにアンテナも購入し工事をしなければならぬことを全く伝えていないことだ。総務省は、完全移行を円滑に行うため説明会を六月から順次行うと発表した。区としても、仕組みの説明や受信機に関する悪質商法を防ぐための対策と周知徹底をお願いしたい。また、アンテナを引く費用を助成する考えはあるのか、伺いたい。

答 地上デジタル放送を視聴するためのアンテナ設置費用については、総務省にお

いて、経済的困窮度の高い世帯等に対して室内アンテナの給付、又は屋外アンテナの改修や簡易チューナーの給付をそれぞれ無償で行うことが予定されている。国からの情報を的確に把握し情報提供をしていく。また、区のお知らせなどで、その仕組みやスケジュール、受信方法、さらには悪徳商法についても判りやすく周知していくとともに、庁内での相談体制等についても十分検討したい。

◆「おせっかい」の心あふれる「すみだ」について

問 最近、区内に海外からの観光客が増えつつあるが、皆さんは、口コミやブログで情報を知り下町ライフを楽しんでいると言っている。国際観光都市すみだに何が必要か、二つの提案をした。

一つは、簡単な挨拶、道を尋ねられたときの対応、切符を買うときの手助け等が英語で出来るように、英会話の小冊子を作成し区民に配布して欲しい。

二つ目は、区内商業の活性化を図るため、例えば、銭湯の入り方マニュアル、メニューや食料金の表示、クレジットカード使用の有無など、様々な英訳のお手伝いをして欲しい。

これが、「おせっかいの心あふれるすみだ」の第一歩と考える。

先日、まちづくりミーティングに参加した折、講師の先生が、下町のおもてなしの心は「おせっかい」といわれた言葉が印象に残った。おせっかいかもいれないが、心あふれる、区の施策を希望する。

答 国内外から訪れるお客様を、区民一人ひとりが、下町の人情を活かしたおもてなしの心で迎えることにより楽しい時間を過ごし、何度も訪れるリピーターを増やしていくことにつながると考える。ハード面では、観光案内所や観光表示板などを海外のお客様にもわかるように整備する。ソフト面では、地域学セミナーの更なる充実や、観光振興プランで示している「区民みんなが観光ガイド」の推進を図っていく。ご提案も参考にしながら、英語での案内対応に必要なツールの作成も考えていきたい。


構想から行動へ!! すみだ自民党

平成二十一年度の、我が会派議員が所属する委員会・付属機関の一覧を掲載しました。

十三名の議員が、区政の各分野で発言力、提案権、行動力を持ち、区民皆様の様々なご意見、ご要望に応えられるよう、会派が一体となって取り組んでまいります。お近くの議員または会派に、お気軽に皆様の声をお聞かせください。

中村 光雄


両国4-7-10-403
☎3633217870



- 企画総務委員会委員長
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 民生委員会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員

西原 文隆


押上1-25-5
☎3622219570



- 区民文教委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員
- 墨田区社会福祉事業団評議員

瀧澤 良仁


墨田5-33-4
☎361114003



- 産業都市委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員長
- 民生委員推薦会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員

出羽 邦夫


八広4-11-19
☎361615834



- 産業都市委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 国民健康保険運営協議会会長
- 墨田区情報公開制度及び個人情報保護制度運営審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員

木内 清


本所2-9-5
☎362418235



- 議会運営委員会委員長
- 企画総務委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 墨田区協治(ガバナンス)推進条例検討委員会委員

坂下 修


向島3-18-10
☎363217870



- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 防災会議議長をはじめ各付属機関等委員
- 墨田区土地開発公社をはじめ各公社等理事

中沢 進


堤通1-5-9
☎361110740



- 福祉保健委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 墨田区文化振興財団評議員

樋口 敏郎


八広3-6-3
☎361714129



- 議会運営委員会委員
- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員
- 国民健康保険運営協議会委員
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 消防団運営委員会委員

林 恒雄

江東橋1-8-7
☎363111934



- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員
- 障害者施策推進協議会委員
- 墨田区社会福祉事業団評議員

沖山 仁


京島1-39-1-918
☎361611050



- 産業都市委員会委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 墨田区文化振興財団評議員

田中 邦友

八広1-39-17
☎361617014



- 区民文教委員会委員長
- 行財政改革等特別委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 墨田まちづくり公社評議員
- 墨田区文化振興財団評議員

墨田区の豆知識

墨田区は東西に4.77km、南北に6.12km、面積は13.75平方kmで23区中17番目の広さです。人口は242,120人(H20.1.1現在)、世帯数は124,894世帯、人口密度は1haに170人(東京都平均57人、23区平均135人)。人口構成比は0～14歳10.8%、15～64歳67.9%、65歳以上21.3%。この構成比が、昭和60年では17.5%、71.6%、10.9%でした。

桜井浩之さんが都議会へ


区議会議員として十年間にわたり活躍してきた桜井浩之さんが、このたびの都議会議員選挙で多くの皆さんの御支援を頂き、26,648票を得て当選させていただきました。ありがとうございました。

大きく躍進する墨田区と都政をつなぐパイプ役として、これからもなお一層働いていただけるものと期待をしています。



福田はるみ

業平4-5-16
☎362518139



- 行財政改革等特別委員会副委員長
- 区民文教委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 青少年問題協議会委員

山本とおる

向島5-42-3
☎362210010



- 福祉保健委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 消防団運営委員会委員